

旭川龍谷高等学校 令和5年度 授業シラバス

教科名	科目名	単位数	学年	必/選	コース/フィールド
地理歴史	歴史総合	2	1	必	特進コース
科目の目標	我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての理解と認識を深め、国際社会に主体的に生きる民主的、平和的な国家・社会の一員として必要な自覚と資質を養う。				
教科書	歴史総合 近代から現代へ 山川出版社	副教材等	必要に応じて用意する。		

1. 学習の到達目標

近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界と其中的の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。

2. 学習計画及び評価の観点

※評価の観点：X(知識・技能)，Y(思考・判断・表現)，Z(主体的に学習に取り組む態度)

学習内容	時数	月	学習のねらい	評価の観点		
				X	Y	Z
第1章 結びつく世界	9	4 5	・近世日本やアジアの様子やヨーロッパ人の海外進出の背景を理解する	○	○	○
第2章 近代ヨーロッパ・アメリカ世界の成立	8	6 7	・産業革命と資本主義経済の発展について理解するヨーロッパのアジア貿易推進の背景と影響について考察する	○	○	○
第3章 明治維新と日本の立憲体制 第4章 帝国主義の展開とアジア	8	7 8	・明治維新の改革について理解する ・欧米諸国の帝国主義の背景と展開について理解する	○	○	○
第5章 第一次世界大戦と大衆社会	8	8 9	・第一次世界大戦がなぜ起こり、国際秩序や社会にどのような変化をもたらされたか理解する	○	○	○
第6章 経済危機と第二次世界大戦	10	9 10	・世界恐慌とファシズムの台頭の背景について考察する ・第二次世界大戦の背景について理解を深める	○	○	○

学習内容	時数	月	学習のねらい	評価の観点		
				X	Y	Z
第7章 戦後の国際秩序と 日本の改革	8	10	・第二次世界大戦後の世界情勢について理解を深める	○	○	○
		11	・戦後日本の経済社会の変化について理解を深める			
第8章 冷戦と世界経済	7	12	・大戦後の冷戦構造と世界経済について理解する。	○	○	○
第9章 グローバル化する 世界 第10章 現代の課題	7	2	・冷戦終結後の世界情勢の変化について考察する	○	○	○
		3	・現代の諸課題について理解を深め解決策を考える			